

【日 時】 平成 26 年 2 月 10 日

【訪問先】 釜利谷南小学校 田中綾子校長

【概 要】 児童数 339 名 14 学級 各学年 2 学級 特別支援学級 2 組 教員 20 名 職員 5 名

## 【視察報告】

### 1. 校長先生のモットー

『無理なく無駄なく』 無理をしてもうまくいかない、出来ることを着実にスピーディーに行うことで、児童・教職員・地域社会との信頼関係を高めていく。

### 2. 英語・国際教育の取り組み

日本語支援ボランティアは大学生がやってくれている。外国籍の子供や日本国籍だが日本語の助けが必要な子や親はいるが、子供は学校生活ですぐに日本語が出来るようになる。逆に母国語を忘れてしまう。

### 3. 地域のボランティアの協力

P T A や学校教育支援隊が充実。学校運営協議会は元校長先生(黒川先生)が中心になって機能している。S T スペシャルティーチャー 琴・茶道・お話コロリンなどを教えてくれるボランティア A T アシスタントティーチャー 授業の補助をしてくれるボランティア

### 4. 地域との防災の取り組み

地域防災委員長による防災訓練は非常に充実しており、同じことの繰り返しにならないよう工夫されている。自治会・町内会など地域のみなさんの協力体制が素晴らしく、うまくいっている。

### 5. 道徳教育や郷土愛を育む取り組み

地域の老人クラブと年に一度の交流会で伝承遊びなどを教えてもらい交流している。わんぱく土曜塾で、そば打ち体験・木の実プローチ作成など地域の皆さんが年に 7 回程度授業をしてくれる。

### 6. 体力強化や部活動の取り組み

球技・卓球・科学・音楽・バスケ・バトン・ダンスなどがあり、指導は先生が行っている。六年生から一年生までタテ串を通す、異学年交流に力を入れている。

### 7. 学校組織の強化・人材育成

不登校やいじめなどは早期発見・早期対応が大切。特別支援学級の教師などが対応してくれている。釜利谷中学校の初任の先生が教えに来てくれる。

### 8. その他

斜め前に釜利谷中学校があり、コーラスやサッカーの指導に生徒たちが来てくれることもある。高舟台小・釜利谷小と 1 中 3 小で交流している。



## 【所 感】

教員経験者や、語学が堪能な高学歴の主婦など地域の人材をうまく活用している様子がよく分かった。女性の校長先生という立場を生かして地域のみなさんに上手にお願いして協力してもらっている。明るく元気な校長先生のキャラクターが学校経営に活かされていると感じた。

